



写真撮影：光文社文庫編集部

半年遅れの休暇

取材を兼ねた休暇を折々入れていたが、家族が体調を崩したこともあり、半年ばかり遅れて海外旅行を敢行することになりました。行き先は相変わらずアジア。春とは名のみ、未だ未だ寒い春を避けて南の国に逃避する企みではないが、管理

佐伯通信

2014年4月(平成26)
第20号
発行
佐伯泰英事務所
担当/光文社
禁・無断転載

人さんと「猛犬」みかんに留守を託して出かけようと思ふ。今年は花見を諦めて茶畑を走る列車に揺られることにしよう。この取材と休暇の様子は、また機会を改めて報告いたします。ともあれ久しぶりの旅にわくわくしているところです。もう一つ報告です。「吉原裏同心」シリーズがNHKの木曜時代劇で映像化されることになり、すでに撮影が進行しています。神守幹次郎役は小出恵介君、汀女役は貫地谷しほりさんが、

佐伯泰英 / 近刊のお知らせ

7月	6月	5月
11日発売予定	12日発売予定	28日発売予定 1日発売予定

<p>「ハルキ文庫」 鎌倉河岸捕物控 24</p> <p>「後見の月」</p> <p>「新潮文庫」 新・古着屋総兵衛 8</p> <p>「安南から刺客」 初版の初出荷分にのみ挟み込み</p>	<p>「光文社文庫」 吉原裏同心 21</p> <p>「遺文」</p> <p>「双葉文庫」 居眠り磐音 江戸双紙 46</p> <p>「弓張ノ月」(仮)</p>	<p>「双葉文庫」 居眠り磐音 江戸双紙 46</p> <p>「光文社文庫」 吉原裏同心 21</p> <p>「遺文」</p> <p>「双葉文庫」 居眠り磐音 江戸双紙 46</p> <p>「弓張ノ月」(仮)</p>
---	--	---

近刊・作品情報はこちらでもチェックできます。
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 ウェブサイト

2014年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと五回発行いたします。
(株)光文社、(株)新潮社、(株)講談社、(株)角川春樹事務所、(株)双葉社

頑張れ、ジロウ!

光文社 文庫編集部
「吉原裏同心」「夏目影二郎始末旅」担当

松岡 俊



佐伯通信はこの号で通巻20号となります。おかげさまで、吉原裏同心シリーズも『髪結』で20巻を迎えることができました。まさに「二重の喜び」です。ありがとうございます。

そして、「吉原裏同心」が6月26日の20時からNHK木曜時代劇でドラマ化されることとなりました。また、小説とは違う「吉原裏同心」が堪能できます。こちらもご期待下さい。

この「二」という数字ですが、佐伯作品には縁の深い数字で佐伯作品には「ジロウ」や「ジナン」が多く出ています。光文社文庫の2シリーズでは、「狩りシリーズ」の主人公の名は「夏目影二郎」、「吉原裏同心シリーズ」は「神守幹次郎」です。ちなみに「長崎絵師シリーズ」には通吏辰次郎、「鎌倉河岸シリーズ」には政次が、「酔いどれシリーズ」には「小藤次」とシリーズ主人公、または準主人公11人中5人と群を抜いています。ご存知の方も多いかと思いますが、著名人にも「ジロウ」さんは多いようです。これからも「ジロウ」をよろしく願いいたします。

連続ドラマ化! 「吉原裏同心」シリーズ

木曜時代劇
「吉原裏同心」
放送予定
2014年6月26日から
(NHK総合/連続12回)
出演▶小出恵介 貫地谷しほり
近藤正臣 ほか



さらには吉原会所の七代目頭取には大御所近藤正臣さんという布陣です。幕府が江戸でただ一つ公認した遊廓吉原は、性を売りに買入る場所だけではなく、わずかに二百七十余坪の空間から最新にして斬新な情報やファッションが発信され、江戸はいうに及ばず諸国津々浦々に広がっていったそうです。遊女の一部の階級は、茶道、華道、和歌、俳諧、香道を学び、その遊女の立ち振る舞いから化粧、着物、歌舞音曲までもが江

戸趣味として広まったそう。いささか強引な発想かも知れませんが、吉原は江戸の「デイズニールランド」的側面があったのではないかと考え、このシリーズを描いてきました。そんな「吉原裏同心」が映像でどのような世界に表現されるのか、いつものことながら楽しみです。ではあります。

「佐伯通信」第21号は、5月28日発行予定の「新・古着屋総兵衛」8「安南から刺客」(新潮文庫)に入ります。

出版社からのお知らせ
「講談社文庫」
「交代寄合伊那衆異聞」20巻達成!
「佐伯通信」も20号、「交代寄合」シリーズもおかげさまで、この3月刊の「開港」までたく20巻に到達いたしました。講談社文庫では、さまざまなシリーズ紹介キャンペーンを展開しています。「開港」の初版刊行分には、藤之助と玲奈の活躍MAPつき「交代寄合伊那衆異聞」が一新にわかるスーパーガイド」を投げ込みました。また主要書店で、時代小説転向15年目を迎えられる佐伯先生の最新メッセージ入りDVDを流していただいています。読みどころを映像で紹介した「ストーリー・ダイジェスト」も初めて作りました。新しい時代を突き進む愛と勇気の大活劇冒険物語、今後ともよろしくお願い申し上げます。